# 「内視鏡の洗浄度調査に協力していただける施設を募集します!!」

**協力施設募集案内**

一般社団法人日本医療機器学会では、消化器内視鏡における清浄度の質管理を目的として消化器内視鏡洗浄後の残留タンパク質量調査を計画しています。この調査は、国内での消化器内視鏡における感染対策を行う上で、国内の現状を確認するとともに今後の対策の方針を立てていく中で重要な情報となります。
この調査は、一般社団法人日本医療機器学会と一般社団法人日本消化器内視鏡技師会の共同事業として、日本医療機器学会 滅菌技士認定委員会が中心となり内視鏡メーカーの協力を得て進めております。今回、この調査を進めるにあたり、洗浄度調査にご協力いただける病院を下記の①～⑤の要項にて募集いたします。募集期間：2024年12月より2025年3月31日（募集数に達した場合は早期に申し込みを終了する場合があります）

1. 調査にかかる資材や調査費用の負担は発生いたしません。
2. 消化器内視鏡からのサンプリングの手技に関しては、調査担当者が訪問し指導を行います。

※サンプリング手技については、別紙資料サンプリング手順書を参照ください。

1. 対象とする内視鏡はオリンパス株式会社もしくはフジフイルム株式会社の上部消化器内視鏡、下部消化器内視鏡および十二指腸鏡になります。各5本の調査を行いますが、すべての内視鏡を保有していない施設でも調査にご応募いただけます。
2. 収集したデータは、解析を行い論文として公表予定です。
3. 実施施設の選定については、日本消化器内視鏡技師会 安全管理委員会に一任いただくことをご了承ください。

ご応募いただいた病院に対しては、日本消化器内視鏡技師会 安全管理委員会担当者からご連絡いたします。サンプリング実施は、2025年4月1日より行いたいと思います。

※サンプリング日程は、ご施設とご相談して決めさせていただきます。

施設選定基準

下記の①、②は必須条件とし③以下は優先順位とします。

1. 過酢酸製剤もしくはフタラール製剤でのリプロセスを行っている。
2. オリンパス製もしくはフジフイルム製の両社の内視鏡、またはどちらかの内視鏡を保有

している施設。

1. 十二指腸鏡検査が多い施設（特にフジフイルム製内視鏡を保有している）。
2. 施設規模は問わない。
3. 日本医療機器学会が選択した施設は日本消化器内視鏡技師会安全管理委員会では選択しない。

ご協力いただける病院の皆様からのお申し込みをお待ちしております。ご協力よろしくお願いいたします。

申し込みを希望される場合は、協力申込書に記入いただき下記連絡先へご提出お願いいたします。

連絡先　日本消化器内視鏡技師会 安全管理委員会メールアドレス：anzen@jgets.jp